

科目名	FP特論1	単位数	2単位	学期	前期
担当教員	山崎 有希		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-470014		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができること		
授業の目的	個人の生活設計、パーソナルファイナンスに欠かせないライフプランの基礎知識を学びます。今後の人生で不可欠となるお金に関する基礎知識（ライフプラン、金融資産、不動産、保険、タックス、相続）を中心にまた人生の3大資金設計である教育、住宅、老後資金設計に必要なキャッシュフロー作成の概略を学びます。FPは実学でありその知識は今後の就職や人生の中で必ず役に立つ知識となります。またFPの学習をすることにより経営に必要な知識も身につけます。				
学修到達目標	前期受講科目のなかでは3級レベルに達すること				
実務経験との関連性	20年余りFPとして相談業務にあたっている。その経験を活かし事例を基にFPの授業を行う。				

授業計画	
第1回	FPガイダンス、第1編ライフプランニングと資金計画 第1章ライフプランとファイナンシャル・プランニング 第2章ライフプランの基礎
第2回	第1編ライフプランニングと資金計画 第3章ライフプランと主な資金設計
第3回	第1編ライフプランニングと資金計画 第4章社会保険制度

第4回	第1編ライフプランニングと資金計画 第4章社会保険制度
第5回	第1編ライフプランニングと資金計画 第5章公的年金制度 第6章企業年金・個人年金と年金の税金
第6回	第1編ライフプランニングと資金計画 第5章公的年金制度 第6章企業年金・個人年金と年金の税金
第7回	第2編リスク管理 第1章リスクマネジメント 第2章生命保険の基礎
第8回	第2編リスク管理 第3章生命保険商品の仕組みと概略
第9回	第2編リスク管理 第4章傷害疾病保険の概略 第5章損害保険の基礎と法律 第6章主な損害保険の商品知識
第10回	第2編リスク管理 第7章リスク管理と保険 第8章保険と税金
第11回	第3編金融資産運用設計 第1章金融・経済の基礎知識 第2章貯蓄型金融商品の基礎知識
第12回	第3編金融資産運用設計 第3章債券投資の基礎知識
第13回	第3編金融資産運用設計 第4章株式投資の基礎知識

第14回	第3編金融資産運用設計 第5章投資信託の基礎知識 第6章その他の商品の基礎知識
第15回	第3編金融資産運用設計 第7章マネーポートフォリオの基礎知識 第8章金融商品の税金の基礎知識 第9章預金保険制度と投資家保護の仕組み
第16回	課題によるキャッシュフロー表の作成（定期試験にかえて提出）

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。次週範囲のテキスト通読。
【復習】時間・内容	1時間。前週の範囲の課題として過去問題を出題。 テキストを見直しながらかき、理解を深める。

成績評価	
評価基準・方法	小テスト・宿題・授業内レポート40%、出席50%、その他10% 授業内容が広範にわたるので、授業に対する関心と意欲が重要。毎回の課題提出、質問の有無などで参加意欲を判断。また毎回の課題として問題を回答させ、理解度を評価。キャッシュフロー表の作成提出により理解度を判断する
フィードバック方法	毎回授業の初めに前週の課題の解答解説を行う。

アクティブラーニング	
実施の有無	×
実施内容	
教科書/参考書	F P 技能士 3 級 F P テキスト(資産設計提案業務)、F P 3 級技能検定精選過去問題集
受講上の留意点等	人生のお金に関することをすべて学ぶ F P 授業は前期、後期を通じて受講することにより授業が完了します。したがって前期後期を通じて受講しないと、3 級受験の範囲が終わらないので、1 年通じて受講し、F P 3 級試験を受験してほしい。
JABEE	